

第9回 外装劣化診断士更新講習 実施要領

【実施日時】

2026年7月14日（火）

アクセス開始	9：30
講習説明開始	9：50
講習開始	10：00
講習終了	13：00

※講習説明開始（9：50）までに必ずアクセスしてください。9：50を過ぎると受講できなくなります。（入室ができなくなります。）

※受講申込後にキャンセルや変更はできません。事情にかかわらず受講料は返金されません。（通信回線の障害などによるトラブルも含みます）

当日は受講の確認を行います。途中で離席、受講中断などをされた場合は修了とはならず、新しい外装劣化診断士認定証は発行されません。また、受講料の返金や次回への振替などをもできません。

【受講方法・受講環境】

オンライン配信（Zoomによる配信）

※Zoomが利用でき、操作ができる状態で受講してください。

必ず室内で受講してください。

氏名の表示をフルネームで行っていただきます。

受講中は常時カメラをオンにします。（カメラが使用できないと受講できません。）

可能な限りパソコンまたはタブレットで受講して下さい。

移動中の車内、屋外での受講はできません。上記の受講状況を満たしていない場合は、自動的に受講が中断され、中断後は再度アクセスして受講を再開することができなくなります。

※受講できなかった場合（機器の不具合、通信環境の不具合などを含む）、受講が中断された場合、理由を問わず受講料は返金されません。

※ZOOMについてはURL：<https://zoom.us/>で確認し、ご自身の責任で導入してください。

【外装劣化診断士更新講習会の受講資格】

外装劣化診断士試験の合格者

○外装劣化診断士試験合格から5年以上を経過している方を主な対象としています。（合格から5年を経過していない人も受講することができます。）

【外装劣化診断士試験標準テキスト】

「塗装の現場で役に立つ住宅外装メンテナンスの基礎知識」

一般財団法人塗装品質機構 著 株式会社秀和システム新社 発行

定価 1,980円（税込）

※テキストはご自身でご購入下さい。

一般書店、インターネット書籍販売等で購入できます。

<https://www.shuwasystem.co.jp/book/9784798069227.html>

【講習会の内容】

- (1) 外装劣化診断士試験標準テキストの重要ポイントの確認
 - (a) 住宅の維持管理の重要性
 - (b) 外装の材料とメンテナンス方法
 - (c) 住宅工法の種類と特徴
 - (d) 外装の劣化診断
 - (e) 関連法規 石綿障害予防規則、特定商取引に関する法律
- (2) 診断事例
 - (a) 軒の出の少ない建物の診断
 - (b) 雨仕舞いが悪い建物の診断
 - (c) モニエル瓦とアスベスト対策
- (3) PQA 塗装工事基準
 - (a) PQA 塗装工事基準
 - (b) 工事関係書類
 - (c) 工事の管理
 - (d) 部位・建材別の塗装工事基準

【講師】

古畑秀幸 一般財団法人塗装品質機構 理事

【当日質疑応答】

吉田憲司 一般財団法人塗装品質機構 代表理事

【外装劣化診断士認定証】

- 修了者に新しい外装劣化診断士認定証（以下「認定証」という）を発行します。
- 新しい認定証が届いたら古い認定証は無効となりますので破棄をお願いします。
- 新しい認定証は更新講習受講の日から5年目が有効期限となります。
（2031年7月13日が有効期限となります。）

